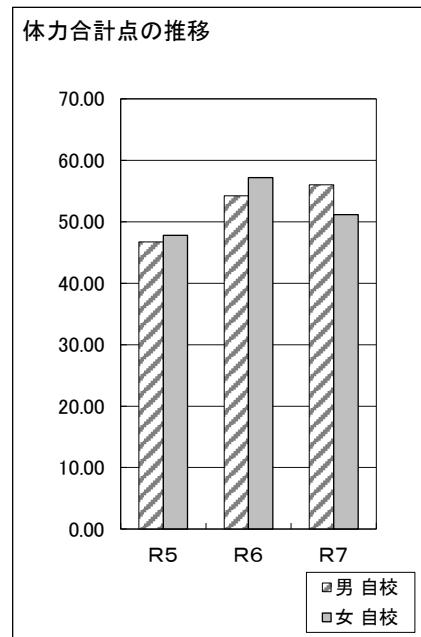
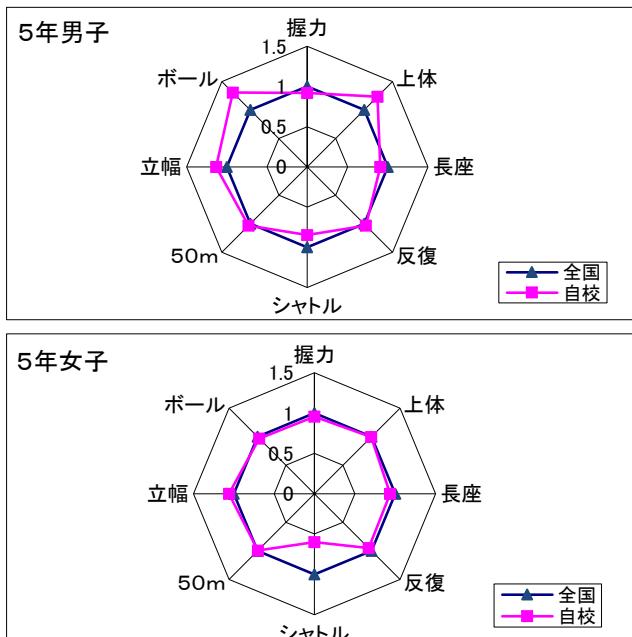


1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R7平均値								体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R5	R6	R7
5年	男	全国	15.97	19.45	33.88	40.90	47.95	9.46	150.96	21.06	52.60	52.54	53.03
		自校	14.67	24.00	30.73	42.13	40.60	9.15	171.13	27.53	46.70	54.20	56.00
		比較	△	○	△	○	△	○	○	○	△	○	○
	女	全国	15.61	18.36	38.17	38.71	36.87	9.77	142.39	13.10	54.29	53.93	53.98
		自校	14.92	18.23	35.77	36.77	22.15	9.82	151.00	12.69	47.80	57.17	51.15
		比較	△	△	△	△	△	△	○	△	△	○	△

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	立ち幅とび	反復横とび
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子は全国平均を上回っていて、女子は全国平均を下回っている。 休憩時間に鬼ごっこをするのが好きな児童が多く、年間を通して走の運動に取り組むことができた。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を上回ることができている。 校内研修で体力向上に向けての取り組みを紹介することで、跳の運動の指導方法などを教職員で協議することができた。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子は全国平均を上回っていて、女子は全国平均を下回っている。 体育委員会の取り組みで、休憩時間に「反復横跳びイベント」を開催したため、敏捷性を高めることができた。

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合		朝食を毎日食べる児童の割合		1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合	
男子	全国	93.5	男子	全国	82.5
	自校	93.7		自校	73.3
女子	全国	85.8	女子	全国	80.4
	自校	76.9		自校	63.6
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子は全国平均を上回っていて、女子は全国平均を下回っている。 運動好きの児童を増やすための取り組みとして、「1日1回外遊び」を呼びかけることや、体育朝会で様々な運動遊びを行うことが必要だと考えられる。 		<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を下回っている。 自校で取り組んでいる「生活リズムばっかり週間」では、朝ごはんを毎日食べている児童が9割と高い。取り組み期間以外での継続した指導や保護者への啓発が必要だと考えられる。 		<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を下回っている。 1週間の運動時間が0分の児童が2名見られた。 外遊びの推奨を継続するとともに、家庭とも連携し、児童の運動時間の確保に努めていく必要がある。 	